



中西便り

発行者： 校長 鈴木 均

中川西中 Tel 045-912-1270

<学校教育理念>

自主と貢献 健康と思いやり 対話と融和

《学校教育目標》

～自分に適した生きる力を実現する子供を育てます。～

- より良い生き方を創るため、自ら学ぶ力を育てる（知）
- 豊かなかかわりを通して互いに認め合う心を育てる（徳）
- 自他の生命を大切にさせるとともに健やかな体を育てる（体）
- 社会の一員として貢献できる態度を育てる（公）
- 様々な人々とのコミュニケーションを通じて世界への視野を育てる（開）

「鈍感力」

校長 鈴木 均

観測史上最速で梅雨明けが宣言され、記録的な猛暑が続く毎日です。子供たちはそんな中でもコロナだけでなく熱中症への対応もしっかりと行いながらグラウンドを元気に走り回っています。昨年、一昨年とコロナ感染症対応で部活動の時間が制限され、それに合わせて運動部の各種大会も時間を短縮して行われています。その影響で大会の開催期間が長くなり、市総体（いわゆる夏の市大会）が早い種目では6月の初旬からすでに始まっています。中川西中の部活動についても3年生の最後の試合が終わってしまったものもあれば、まだ、これからという部活もあります。どの生徒もこの夏を悔いのないよう迎えてほしいと思います。

先日、あるスポーツ選手の引退会見の様子がテレビで流れていました（誰だったか忘れてしまったのですが）。その中で、「今まで続けられた理由は何ですか？」と問われたときに、その選手が「それは『鈍感力』ですかね」と答えていました。それを聞いて10年ほど前にベストセラーになった「鈍感力」という本のことを思い出しました。今もそうですが、当時は世の中の出来事や身の回りの人のすることに、イライラ、ぎすぎす、することが多くなってきていて、そのようなときの処世術として「鈍感力」が話題になったのではないのでしょうか。その当時、私は友人たちと次のような話をしていました。

友人A：世の中、社会のこと、他人のことをいちいち気にしていたらストレスがたまるばかりだ。だから、他人のことはいちいち気にせず「鈍感」になって自分を中心に考え行動すればいい。

友人B：何かとクレームが多いこのごろだ。何かあると「これは〇〇のせいだ！」と他人の責任にする傾向がある。このようなことを正面から受け止めていては、心身ともにボロボロになってしまう。クレームなどには「鈍感」になって、自分の職務にまい進するべきだ。

友人C：社会の出来事や他の人とのかかわりにおいて、「優しく」「誠実に」「親切に」「協力的に」などには敏感であるべきだ。ただしあまり本質的でない他人の失敗や行動には、気づいても「鈍感」なふりをして、許したり、見過ごしたりしたい。

皆さんはどのように考えますか。またはどの考えに近いでしょうか。

どの話ももっともらしく思えますが、必ずしもそうとは言い切れないところもあるように感じます。私個人としては「他人には優しく、自分には厳しく」あるいは「他人の気持ちや自分の責任には敏感に、他人の失敗や自分だけの利益には鈍感に」ということを「自分流の鈍感力」ととらえていきたいと思っています。気づいたことや建設的な意見や感想を控える必要は全くありませんが「物事がうまく進まないのは『他人のせい』だけなのか？」と時々立ち止まり、冷静に自己を見つめたいものです。ご家庭でも、機会があれば話題にしてみてください。

生徒総会

6月10日（金）に生徒総会を実施しました。生徒自治の要となる生徒総会は、生徒会活動の最高議決機関です。自治意識の啓発と自治能力の高揚を図り、民主主義の方法・原理を理解することを目的に行いました。

コロナの影響を受け、体育館で一堂に会して行うことは断念しました。生徒会の代表生徒が放送室に集まり、教室にいる生徒達にテレビ放送で方針を訴えかける形で行いました。活動計画や予算案などの提案に始まり、今年度は生活のきまりについての改定案も審議されました。

生徒総会自体はそれほど長い時間を要していませんが、事前に多くの時間と労力を費やしています。各委員会や生徒会本部で活動計画を話し合って議案書を作成したり、中央委員会（代表生徒による協議会）で生徒総会の流れを確認したり、議長団の調整をしたり、各クラスで議案書の読み合わせを行ったりと、たくさんの段取りを踏んでいました。民主主義は多くの段取りを経て物事が動いていくということを、生徒達が感じ取ってくれたことと思います。

また、時代に合わせた新しい取組にも挑戦していました。改定案の議決をクロームブック（生徒に一人一台配当されている端末）でとるというものです。社会的にはまだ課題の残る方法かもしれませんが、生徒達が大人になるころには、そのような手法が確立されるかもしれません。学校としても、新しい取組を生徒と共に試行錯誤していきたいと考えています。

定期テスト

6月15日（水）～17日（金）に第1回定期テストを実施しました。1学期の学習到達度を確認する大切な機会です。生徒達は、1日2～3教科の試験に集中して臨んでいました。

生徒達にとって、定期テストは重要なものです。そのため、テスト前には夜遅くまで勉強しているようで、授業中に眠気と必死に戦う生徒の様子が見られました。また、定期テスト前には教科の先生に質問や相談をする「学習相談」の時間を設けています。その時間を活用して、学習に熱心に取り組む姿も見られました。

しかし、生徒や保護者のみなさんにぜひ理解してほしいことがあります。それは、テストは結果がすべてではないということです。テストの結果を踏まえて自身の学習到達度を確認し、理解できていなかったところを振り返ってこそテストを行う意味があるのです。ぜひ、見直しをしっかりと行ってほしいと思います。

学校としては、テストが終了して成績業務に入っていきます。昨年度より新しい学習指導要領の運用が始まり、各教科3つの観点で評価をすることになりました。年度初めには、生徒にも保護者にも説明する機会を設けさせていただいていますが、なかなか実感がわかないのが実情だと思います。今後ともより深くご理解いただけるように粘り強く説明を継続していきたいと思っています。

SDG s（総合的な学習の時間）

本年度も総合的な学習の時間を活用して、SDG s の理解を深めたり、取組を行ったりしています。昨年度は「フードロス」をテーマに取り組んできました。今年度は「気候変動問題」をテーマに取り組みます。地球温暖化防止、脱炭素社会の実現など、現代的な問題をみんなで考えていく時間を作っていきます。“答えのない問題に対してどのように取り組むか？” これからの社会に求められる資質を育成したいと考えています。ただ、学校としても試行錯誤の取組となります。温かい目で見守っていただけると幸いです。

体育祭

6月22日（水）に体育祭を実施しました。前日には雨の予報もあり、延期の可能性を考えていました。しかし、雨は夜のうちに上がり、予定通り実施することができました。地域の皆様にとっては、騒々しい期間であったかと思います。お詫び申し上げます。また、学校行事へのご理解・ご協力に感謝いたします。

体育祭は大きな行事のため、6月20日（月）に予行練習をしました。開会式前後の全体の動きを確認したり、係生徒の動きを確認したり、応援合戦など全学年共通で行う取組の確認をしたりしました。



そして体育祭当日を迎えました。開会式に始まり、各学年による大縄や学級対抗リレー、学年種目、そして全学年の代表者による色別対抗リレーが行われました。特に、応援合戦や色別対抗リレーなど全学年が関わる取組はとても盛り上がっていました。体育祭が初めての1年生にとっては、上級生を見ながら行事の取り組み方を体験する機会になったことと思います。良い伝統が継承されていくことを願っています。



コロナの脅威がだいぶ薄らいできたとはいえ、まだまだ影響を無視できない状況です。来賓をお断りしたり、観覧は3年生保護者のみに制限させていただいたり、ご協力をお願いしました。本来であれば、より多くの皆様に学校の活動を見ていただきたいところです。しかし、全学年による生徒達の活動を優先させていただきました。現状の学校生活において、全学年が集まって活動することはありません。もしかすると、全学年が一か所に集まって活動するのは、この体育祭が最初で最後かもしれません。それほど、この体育祭は貴重な行事であったと考えています。皆様のご協力のおかげで無事行えたことを心より感謝いたしております。

令和4年度		7月行事予定表				横浜市立中川西中学校	
月/日	曜	時程	朝	昼食	清掃	部活	生徒関係・活動
7/1	金	○	○	○	簡	○	特設委員会15:50
7/2	土						
7/3	日						
7/4	月	○	委	○	簡	○	専門委員会14:50
7/5	火	○	委	○	普	○	中央委員会16:00
7/6	水	○	◎	○	普	○	学校保健委員会15:00
7/7	木	△	×	○	簡	朝○ ×	一斉下校15:20 個別支援級第1回交流会
7/8	金	△	×	○	簡	○	三者面談 学校・家庭・地域連携事業総会
7/9	土						
7/10	日						
7/11	月	△	×	○	簡	○	三者面談
7/12	火	△	×	○	簡	○	三者面談
7/13	水	△	×	○	簡	○	三者面談 子ども会議
7/14	木	△	×	○	簡	○	三者面談
7/15	金	○	○	○	簡	○	教科相談
7/16	土						ワイワイまつり
7/17	日						
7/18	月						
7/19	火	○	◎	○	大	○	大掃除
7/20	水	特	×	×	簡	朝○ 再	終業式 再登校15:00
7/21	木						
7/22	金						
7/23	土						
7/24	日						
7/25	月						
7/26	火						
7/27	水						
7/28	木						
7/29	金						
7/30	土						
7/31	日						

総下校 18:00
 時程→特:特別時間割、○:通常時間割
 朝 一○:朝読書等、委:委員会報告、◎:SDGs

貴重品や危険物 持込禁止

最近、生徒達が貴重品や危険物を持ってきているのではとの話がいくつか出てきています。スマホや金銭などの貴重品、ハサミやカッター・ナイフなどの刃物は、原則として学校内に持ち込まないことになっています。生徒達にも改めて注意喚起をしています。保護者の皆様にも、ご家庭で改めてご確認いただけたらと思います。

定期健康診断

4～6月にかけて、生徒の定期健康診断を実施してきました。身体計測、視力検査、聴力検査、心電図検診、内科検診、眼科検診、耳鼻科検診、歯科検診、尿検査などを行いました。何かあれば、ご家庭に通院等の呼びかけをしています。生徒が健康な体を維持できるよう、ご家庭のご協力をお願いいたします。

心のなんでも相談室のご案内

- 学校カウンセラー来校日 毎週火曜日
- 7月予定 5・12・19・26・28日
- ※夏季休業中は、上記以外の日程でも中学校にいる場合があります。不定期ではありますが、上記以外の日を希望したい場合には、中学校にお問い合わせください。
- 相談時間 9時～17時
- 事前の予約をお願いします。
- 場所 本校A棟1F
- 教育相談室（保健室となり）
- 相談日のみ直通電話 045-911-9671

7月は個人面談です

7月8日（金）から14日（木）にかけて、個人面談を実施します。本人と保護者、担任で面談を行い、1学期の学校生活を振り返ったり、夏休みや2学期の過ごし方を確認したりします。担任にとっては、保護者と直接お話できる貴重な機会です。お互いにとって有意義な時間にできたらと考えています。